

令和4年度

事業計画書

収入支出予算書

公益財団法人 とくしま未来健康づくり機構

目 次

- 1 令和4年度 事業計画書 1
- 2 令和4年度 収入支出予算書 5
- 3 令和4年度資金調達及び設備 9
投資の見込みについて

令和4年度事業計画

〈運営方針〉

当法人は、疾病の早期発見や早期治療のための健診だけでなく、健康教育などの一次予防を一体的に行い、県民が健康な生活を送ることに貢献すべく事業の推進に取り組んでいきます。

特に、巡回健診と施設健診等の総合的な健診を実施することにより、調査研究に必要なデータをより多く確保し、収集した情報を分析し、研究成果を社会に情報発信することにより、疾病の予防や治療の質の向上に寄与することを目的に業務の遂行を実施します。

また、県、市町村、各団体等と連携しながら普及啓発活動を実施することにより、県内のさらなる健診受診率の向上を図ります。

〈公益目的事業〉

I 調査研究等事業

健診事業等を通じて得られた情報を基に結果を分析し、その成果をまとめた事業報告書を発行するとともに、様々なデータ収集を行いホームページにより情報提供を積極的に展開し、県民が健康な生活を送ることの一助とする。

1 生活習慣病管理指導等事業

県から生活習慣病管理指導等協議会事業の委託を受け、各がん部会及び講習会の開催等の運営を行う。この事業は、部位ごとのがん検診の受診率、がんの発生等の動向を把握し、また、市町村等で実施される健康診査の実施状況や健診機関との連携強化を図りつつ精度管理の状況を把握・分析して、専門的な見地から適切なアドバイス等を行うとともに、がん検診に従事している者の資質の向上などをもってがん検診をはじめとした保健事業全般がより効果的、効率的に実施されることを目的として行う。

また、がん登録事業として、がんの予防対策を効果的に推進するため、県内のがん患者を登録し、罹患率、生存率等の集計及び解析を行い、国、県、各部会に報告する。

II 健診検査事業

1 巡回健診

市町村から委託を受け、胃、子宮、乳、肺、大腸、前立腺の各種がん検診及び特定健診等の集団健診に取り組む。これらの健診にあたっては、徳島大学医学部、徳島県産婦人科医会及び関係機関の協力を得て、土日・祝日を問わず行う。

また、事業所等からも委託を受け、事業所定期健診及び各種のがん検診を行う。

2 施設健診

センターにおいて、総合健診及び胃、子宮、乳、肺、大腸、前立腺の各種がん検診並びに精密検査を実施する。

特に、6月から11月までの6ヶ月間は、第1土曜日に休日のドック健診及び定期健診等を実施する。

III 普及啓発事業

1 広報活動

がん、結核をはじめとした生活習慣病や各種疾病の予防知識の啓発と意識の高揚を図るため、全県的に幅広い広報活動を積極的に展開するとともに、「健診センターだより」（公財）日本対がん協会が発行する「対がん協会報」他や、（公財）結核予防会が発行する「複十字」他を各市町村、関係機関等に無料配布するほか、各種疾病の予防にかかる資料の配布、生活習慣病、がん、結核等の啓発資材の貸出を行う。

がん対策推進のために、各種の広報用資材・資料を購入し充実を図る。

また、健診受診率の向上を図るため、医師等を市町村、事業所へ講師として派遣することにより健康教育に努める。

2 各種行事への参加・共催

国、県、中央団体が実施する「がん征圧月間」、「結核予防週間」、「健康増進普及月間」等に応じ、集中的な広報活動を展開する。特に、がん征圧月間（9月）中は3台の胃がん検診車に、がん征圧月間PR用カッティングシールを貼付する。また、11月14日の「世界糖尿病デー」にあわせ、敷地内の植木に糖尿病予防のシンボルカラーであるブルーライトアップを実施する。

次に、徳島県、全国健康保険協会徳島支部、徳島県教育委員会との共催により「健康を考える県民のつどい」を開催し、特別講演、功労者表彰を行うほか、（一財）徳島県婦人団体連合会の協力を得て、複十字シール募金運動への協力を呼びかけ、結核予防と生活習慣病予防の普及啓発に努める。

また、リレー・フォー・ライフにおいて、乳がんの無料検診を実施するほか、パンフレットの配布、乳がん触診モデルの展示を行う。

3（公財）日本対がん協会との連携事業

がん征圧運動、リレー・フォー・ライフに対する理解と知識の普及を図るため、ポスター、パンフレット等を各市町村、関係機関等に配布し、がん予防の普及啓発に努める。

4 (公財) 結核予防会との連携事業

全国的に展開される複十字シール募金運動に積極的に参加するほか、結核予防会が発行する結核に関する図書の斡旋を行い、結核予防の普及啓発に努める。

5 徳島県からの受託事業

徳島県が実施する「母の日キャンペーンにおける無料乳がん検診事業」において、マンモグラフィ検診車を配車し、無料乳がん検診を実施するほか、乳がん触診モデルの展示、パンフレットの配布を行い、乳がん検診の普及啓発に努める。

各種検診等実施予定人数及び料金

令和4年度

巡回健診				施設健診				
健診等項目		予定人数	健診料金		健診等項目		健診料金	
		人	円				円	
胃がん		13,600	5,280		一 次 検 査	胃がん	600	9,900
				内視鏡（広域）		220	16,710	
子宮がん	住民	1,600	6,490			子宮がん	1,400	4,950
	事業所	300	4,950			乳がん マンモグラフィ	1,600	2方向 5,940
乳がん マンモグラフィ		4,250	2方向	5,940		超音波	500	3,300
前立腺がん		3,100	2,310			前立腺がん	200	2,310
大腸がん		1日法 2,300	1,210			大腸がん 2日法	1,500	1,760
		2日法 11,500	1,760			胸部	3,600	2,090
胸部 検 診	住民	19,500	肺がん	1,980		骨粗鬆症	750	2,640
	事業所	20,600	肺がん	2,310		事業所定期健診	2,800	平均 13,355
			胸部 じん肺	2,090	特定健診	1,600	6,610	
	学校	9,500	990		総合健診	8,300	協会健保生活習慣病予防健診 18,865 (内視鏡検査は追加料金あり) すこやかバリウム 23,100 すこやか胃カメラ 27,060 基本バリウム 36,850 基本胃カメラ 40,810	
喀痰	800	3,190						
骨粗鬆症		1,500	2,640					
骨（協会けんぽ）		1,100	660					
学校心電図		2,000	1,210					
特定健診		9,500	6,610					
肝炎ウイルス検査		1,000	1,650					
巡回協会けんぽ		700	平均	14,397				
事業所定期健診		19,000	8,800					
学校検診（生徒）		1,300	平均	2,016				
特定保健指導		5,000	平均	4,088	150	25,120		
尿・ぎょう虫検査		2,530	275		精密検査	800	8,470	
超音波検査		2,950	平均	4,549	注）施設での精密検査料は診療報酬により算定する。			
ストレスチェック		6,000	平均	763				

令和4年度 収支予算書【正味財産増減計算書】

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	予算額	前年度当初予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,000]	[1,000]	[0]
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
特定資産運用益	[10,000]	[30,000]	[△ 20,000]
特定資産受取利息	10,000	30,000	△ 20,000
研究基金運用益	[1,000]	[1,000]	[0]
研究基金受取利息	1,000	1,000	0
事業収益	[920,606,000]	[913,027,000]	[7,579,000]
巡回健診検査収益	527,454,000	528,257,000	△ 803,000
施設健診検査収益	390,139,000	381,801,000	8,338,000
特定保健指導収益	3,013,000	2,969,000	44,000
受取シール募金交付金	[1,300,000]	[1,500,000]	[△ 200,000]
受取シール募金交付金	1,300,000	1,500,000	△ 200,000
受取補助金等	[51,823,000]	[41,380,000]	[10,443,000]
受託金収益	29,043,000	19,249,000	9,794,000
受取助成金	890,000	50,000	840,000
受取補助金等振替額	21,890,000	22,081,000	△ 191,000
受取寄付金	[250,000]	[300,000]	[△ 50,000]
受取寄付金	250,000	300,000	△ 50,000
受取寄付金等振替額	0	0	0
雑収益	[1,901,000]	[1,753,000]	[148,000]
雑収益	1,901,000	1,753,000	148,000
経常収益計	975,892,000	957,992,000	17,900,000
(2) 経常費用			
事業費	[938,549,000]	[921,539,000]	[17,010,000]
役員報酬	19,813,000	13,846,000	5,967,000
給料	248,592,000	229,093,000	19,499,000
職員手当	148,217,000	150,403,000	△ 2,186,000
賃金	71,400,000	80,527,000	△ 9,127,000
退職給付費用	19,847,000	21,839,000	△ 1,992,000
法定福利費	71,434,000	68,059,000	3,375,000
職員厚生費	2,357,000	2,318,000	39,000
報償費	10,629,000	11,001,000	△ 372,000
諸謝金	183,000	183,000	0
旅費	3,888,000	3,674,000	214,000
通信運搬費	12,410,000	9,667,000	2,743,000
什器備品費	2,593,000	2,335,000	258,000
修繕費	17,879,000	16,626,000	1,253,000
医薬材料費	50,828,000	50,050,000	778,000
消耗品費	17,695,000	15,482,000	2,213,000
燃料費	6,347,000	5,598,000	749,000
食糧費	426,000	431,000	△ 5,000
印刷製本費	4,257,000	4,107,000	150,000
光熱水費	8,600,000	8,509,000	91,000
賃借料	14,944,000	15,240,000	△ 296,000
保険料	2,035,000	2,134,000	△ 99,000
租税公課	60,567,000	60,843,000	△ 276,000
支払負担金	678,000	688,000	△ 10,000
委託費	71,946,000	70,288,000	1,658,000
手数料	565,000	921,000	△ 356,000
減価償却費	68,821,000	75,892,000	△ 7,071,000
広報宣伝費	213,000	213,000	0
普及啓発費	55,000	40,000	15,000
事業助成費	613,000	845,000	△ 232,000
調査・研究費	40,000	10,000	30,000
支払利息	147,000	147,000	0
雑費	500,000	500,000	0
貸倒損失	30,000	30,000	0

管理費	[37,697,000]	[37,072,000]	[625,000]
役員報酬	4,096,000	1,538,000	2,558,000
給料	13,084,000	13,056,000	28,000
職員手当	7,801,000	8,371,000	△ 570,000
賃金	0	0	0
退職給付費用	827,000	910,000	△ 83,000
法定福利費	3,760,000	4,351,000	△ 591,000
職員厚生費	125,000	122,000	3,000
報償費	670,000	670,000	0
諸謝金	80,000	80,000	0
旅費	643,000	813,000	△ 170,000
通信運搬費	80,000	80,000	0
修繕費	100,000	100,000	0
消耗品費	120,000	120,000	0
食糧費	11,000	11,000	0
印刷製本費	100,000	100,000	0
光熱水費	851,000	842,000	9,000
賃借料	628,000	824,000	△ 196,000
保険料	103,000	83,000	20,000
租税公課	20,000	20,000	0
支払負担金	309,000	424,000	△ 115,000
委託費	1,665,000	1,836,000	△ 171,000
手数料	10,000	10,000	0
減価償却費	2,214,000	2,311,000	△ 97,000
支払利息	100,000	100,000	0
雑費	300,000	300,000	0
經常費用計	976,246,000	958,611,000	17,635,000
当期經常増減額	△ 354,000	△ 619,000	265,000
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 354,000	△ 619,000	265,000
一般正味財産期首残高	894,890,713	859,740,214	35,150,499
一般正味財産期末残高	894,536,713	859,121,214	35,415,499
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	[0]	[0]	[0]
受取地方公共団体補助金	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0
一般正味財産への振替額	[△ 21,890,000]	[△ 22,081,000]	[191,000]
一般正味財産への振替額	△ 21,890,000	△ 22,081,000	191,000
当期指定正味財産増減額	△ 21,890,000	△ 22,081,000	191,000
指定正味財産期首残高	368,920,854	388,229,484	△ 19,308,630
指定正味財産期末残高	347,030,854	366,148,484	△ 19,117,630
III 正味財産期末残高	1,241,567,567	1,225,269,698	16,297,869

令和4年度 収支予算書【正味財産増減計算書】内訳表

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[1,000]	[0]	[1,000]
基本財産受取利息	1,000	0	1,000
特定資産運用益	[10,000]	[0]	[10,000]
特定資産受取利息	10,000	0	10,000
研究基金運用益	[1,000]	[0]	[1,000]
研究基金受取利息	1,000	0	1,000
事業収益	[882,929,000]	[37,677,000]	[920,606,000]
巡回健診検査収益	505,978,000	21,476,000	527,454,000
施設健診検査収益	373,938,000	16,201,000	390,139,000
特定保健指導収益	3,013,000	0	3,013,000
受取シール募金交付金	[1,300,000]	[0]	[1,300,000]
受取シール募金交付金	1,300,000	0	1,300,000
受取補助金等	[51,823,000]	[0]	[51,823,000]
受託金収益	29,043,000	0	29,043,000
受取助成金	890,000	0	890,000
受取補助金等振替額	21,890,000	0	21,890,000
受取寄付金	[250,000]	[0]	[250,000]
受取寄付金	250,000	0	250,000
受取寄付金等振替額	0	0	0
雑収益	[1,881,000]	[20,000]	[1,901,000]
雑収益	1,881,000	20,000	1,901,000
経常収益計	938,195,000	37,697,000	975,892,000
(2) 経常費用			
事業費	[938,549,000]	[0]	[938,549,000]
役員報酬	19,813,000		19,813,000
給料	248,592,000		248,592,000
職員手当	148,217,000		148,217,000
賃金	71,400,000		71,400,000
退職給付費用	19,847,000		19,847,000
法定福利費	71,434,000		71,434,000
職員厚生費	2,357,000		2,357,000
報償費	10,629,000		10,629,000
諸謝金	183,000		183,000
旅費	3,888,000		3,888,000
通信運搬費	12,410,000		12,410,000
什器備品費	2,593,000		2,593,000
修繕費	17,879,000		17,879,000
医薬材料費	50,828,000		50,828,000
消耗品費	17,695,000		17,695,000
燃料費	6,347,000		6,347,000
食糧費	426,000		426,000
印刷製本費	4,257,000		4,257,000
光熱水費	8,600,000		8,600,000
賃借料	14,944,000		14,944,000
保険料	2,035,000		2,035,000
租税公課	60,567,000		60,567,000
支払負担金	678,000		678,000
委託費	71,946,000		71,946,000
手数料	565,000		565,000
減価償却費	68,821,000		68,821,000
広報宣伝費	213,000		213,000
普及啓発費	55,000		55,000
事業助成費	613,000		613,000
調査・研究費	40,000		40,000
支払利息	147,000		147,000
雑費	500,000		500,000
貸倒損失	30,000		30,000

管理費	[0]	[37,697,000]	[37,697,000]
役員報酬		4,096,000	4,096,000
給料		13,084,000	13,084,000
職員手当		7,801,000	7,801,000
賃金		0	0
退職給付費用		827,000	827,000
法定福利費		3,760,000	3,760,000
職員厚生費		125,000	125,000
報償費		670,000	670,000
諸謝金		80,000	80,000
旅費		643,000	643,000
通信運搬費		80,000	80,000
修繕費		100,000	100,000
消耗品費		120,000	120,000
食糧費		11,000	11,000
印刷製本費		100,000	100,000
光熱水費		851,000	851,000
賃借料		628,000	628,000
保険料		103,000	103,000
租税公課		20,000	20,000
支払負担金		309,000	309,000
委託費		1,665,000	1,665,000
手数料		10,000	10,000
減価償却費		2,214,000	2,214,000
支払利息		100,000	100,000
雑費		300,000	300,000
經常費用計	938,549,000	37,697,000	976,246,000
当期經常増減額	△ 354,000	0	△ 354,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 354,000	0	△ 354,000
一般正味財産期首残高	894,890,713	0	894,890,713
一般正味財産期末残高	894,536,713	0	894,536,713
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	[0]	[0]	[0]
受取地方公共団体補助金	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0
一般正味財産への振替額	[△ 21,890,000]	[0]	[△ 21,890,000]
一般正味財産への振替額	△ 21,890,000	0	△ 21,890,000
当期指定正味財産増減額	△ 21,890,000	0	△ 21,890,000
指定正味財産期首残高	368,920,854	0	368,920,854
指定正味財産期末残高	347,030,854	0	347,030,854
III 正味財産期末残高	1,241,567,567	0	1,241,567,567

令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて

1. 資金調達の見込み

借入限度額

事業運営にあてるため、一時借入金の限度額は、次のとおりとする。

(1) 借入限度額 200,000,000 円

(2) 借入先 (株)阿波銀行

(株)徳島大正銀行

2. 設備投資の見込み

設備投資の内容	予定額	資金調達方法又は、取得資金	
		民間補助金	自己資金
2階受診者用トイレ改修	9,570,000	0	9,570,000
昇降機制御等改修	16,022,000	0	16,022,000
下部消化管汎用ビデオスコープ PCF-H290ZI	2,970,000	0	2,970,000
内視鏡ファイリングシステム ライズ	2,706,000	0	2,706,000
内視鏡検査用電動診察台 EX-CS6	330,000	0	330,000
内視鏡検査用電動診察台 EX-CS6	330,000	0	330,000
内視鏡室用 エアコン FDKV805H5SA	569,800	0	569,800
内視鏡室用 エアコン SRK5621T	399,300	0	399,300
乳房X線撮影装置 MGU-1000D/DS	18,700,000	0	18,700,000
計	51,597,100	0	51,597,100